

イベント リリース

2009年2月27日

L'esprit Moderne ~ Les Maîtres Français ~ 開催のお知らせ

株式会社メトロポリタンギャラリー
メトロクス東京 平泉 朋美

【企画概要】

METROCS、hhstyle.com、IDÉE の3ブランド共同企画として、フランスの50年代を代表する三人のデザイナーのプロダクトを各ショールームにて期間限定で展示・販売いたします。メトロクスでは60年代のフレンチモダンの立役者、ピエール・ポランの製品を中心にご提案。氏の初期作品であるデスクのオリジナルモデルや2006年にリデザインされたサイドボードのスケッチなど、貴重な資料を多数展示します。また、今回の企画に合わせ、プチデスクのローズウッドモデルを50台限定で販売いたします。三巨匠によるコラボレート空間を是非ご堪能ください。

場所/会期

【メトロクス東京】 東京都港区新橋6丁目18-2

2009年3月7日(土)~4月18日(土)

【メトロクス札幌】 札幌市中央区大通西26丁目ARCビル1F

2009年3月7日(土)~4月16日(木)

【hhstyle.com 原宿本店】 東京都渋谷区神宮前6-14-2

2009年3月7日(土)~4月18日(土)

【IDÉE SHOP écarté】 東京都渋谷区神宮前5-13-4

2009年4月11日(土)~5月6日(水)

主な販売商品: 【ピエール・ポラン】・F031 デスク、F061 サイドボード(各種モデル)

・アーティファクト商品(ホウトク)

【ジャン・ブルーヴェ】・スタンダードチェア、アントニー(hhstyle.com)

【セルジュ・ムーユ】・ココット、アグラフェ

・ランパデール アン ルミエール(IDÉE)

協 賛: hhstyle.com、IDÉE

協 力: 株式会社ホウトク、元蔵株式会社

【デザイナープロフィール】

ピエール・ポラン [Pierre Paulin]

1927年フランスパリ生まれ。大叔父が彫刻家、叔父も自動車のデザイナーという彼らに憧れて彫刻家を目指す。事故で右手を怪我して断念する。パリのエコール・カモンド校で家具の伝統を学び、イームズ、サーリネン、ネルソンから多大な影響を受ける。1954年からフランスのトーネット社、オランダのアーティフォート社より家具を発表し、1965年には造形的かつ座り心地も優れたリボンチェア、翌年にはその名の通り“舌”を思わせるタンチェアなど自身の代表作ともなる椅子を発表。1987年国際インダストリアルデザイン賞を受賞、60・70年代のフランスを代表するデザイナーの一人である。

ジャン・ブルーヴェ [Jean Prouve]

1901年フランス、パリ生まれ。1984年没。アールヌーボーが栄えた街、ナンシーで芸術家の父ヴィクトールの影響を受け育つ。1961年パリの金属工房に弟子入りし、1923年には自身の金属工房を開設。伝統にこだわらず最新の機械を導入して家具製品や、建築部材などを手掛ける。1930年バウハウスの精神に共感し、コルビュジェやペリアンらとUMA(現代芸術家連合)を設立する。その後も家具、建築と金属材による構造を強調した高度な職人技でディテールにこだわった仕事を続け、現在のハイテクデザインの重要な先駆者となっている。

セルジュ・ムーユ [Serge Mouille]

1922年フランスパリ生まれ。1988年没。銀細工職人として教育を受けた後、様々なデザイン活動を行いながら1950年代前半から60年代の半ばまでという短い期間に自らの照明器具の開発、制作を行う。自然の造形、素材との対話、そして職人的技術によって生まれた一連のランプは、同時代に活躍したシャルロット・ペリアン、ジャン・ブルーヴェ、ジョルジュ・ジュールらの作品と同様、独自の存在感を放っている。氏の作品は世界中の建築家やデザイナー、コレクターから絶大な支持を得ている。

【主な展示内容】

【ピエール・ポラン】



F031 デスク



F061 サイドボード



マッシュルームチェア



タンチェア

【ジャン・ブルーヴェ】



スタンダードチェア



アントニー

【セルジュ・ムーユ】



アグラフェ



ココット

その他、デスク・サイドボードのヴィンテージやオリジナル図面、参考書籍など。